

平成29年度地域包括支援センター職員向け 困難事例対応力向上研修

1. 主催 兵庫県
2. 主管 一般社団法人兵庫県社会福祉士会地域包括支援センター支援委員会
3. 研修目標

老老介護等生活が困難な高齢者世帯や子のひきこもり等家族支援の必要性が高い世帯の増加などを踏まえ、複合的な課題を抱える高齢者・家族に対する適切かつ継続的な支援を行うための地域包括支援センター職員の資質向上、及び地域包括支援センター職員の定着促進を図ることを目的として、センター職員が一体となったチームアプローチを行ない、地域課題を解決していけるスキルを身につけることができるよう、地域包括支援センター職員のため研修を実施します。

※ A研修B研修の受講順番は問いませんが、原則としてA研修とB研修の両方を受講してください

4. 受講対象 地域包括支援センター職員ならびに地域包括支援センター管理責任者
5. 定員 各回 60人程度（先着順）
6. 受講料 A研修資料代 500円、B研修資料代 500円（当日お支払ください）
7. プログラム（受付は全日9：15開始です）

A研修	時間	講師	内容
	9：35～9：40		オリエンテーション
1	9：40～ 10：20	兵庫県高齢対策課	【講義（40分）】これからの地域包括支援センターに求められるもの
2	10：30～ 12：00	地域包括支援センター職員	【講義・演習（90分）】組織全体で地域の困難事例に対応するための組織内の連携について
3	13：00～ 16：50	・ 兵庫県社会福祉士会地域包括支援センター支援委員会	【演習（230分）】困難事例に対応するためのチームコミュニケーションについて（ワールドカフェ方式） ・チームワーク成功事例の共有 ・より良いチームになるために など
	16：50～17：00		事務連絡

B研修	時間	講師	内容
	9：35～9：40		オリエンテーション
1	9：40～ 10：40	関西学院大学 大和三重教授	【講義（60分）】困難事例に対応するための3職種チームアプローチのあり方について
2	10：50～ 12：35	関西学院大学 大和三重教授	【演習（105分）】チームアプローチのレベルアップに向けた職種間理解
3	13：25～ 16：50	・ 兵庫県社会福祉士会地域包括支援センター支援委員会	【演習（205分）】困難事例を活用してチームアプローチの実際を学ぶ
	16：50～17：00		事務連絡

8. 申込方法 申込書（本会HPにも掲載）に必要事項を記入し、FAXかメールにて兵庫県社会福祉士会事務局へお申込みください。受講者1名につき、1枚の受講申込書が必要です。受講決定は「事務局受付欄」に記入してFAXします。

9. 開催日・場所・研修コード

区分	月	日	曜日	研修コード	会場情報
A研修	10	13	金	包括01A	兵庫県医師会館 6F 4-6 会議室
B研修	10	23	月	包括02B	兵庫県民会館 福
B研修	11	27	月	包括03B	宝塚商工会議所会館 多目的ホール
A研修	12	1	金	包括04A	兵庫県立姫路労働会館 多目的ホール
B研修	12	18	月	包括05B	兵庫県立姫路労働会館 多目的ホール
A研修	12	22	金	包括06A	宝塚商工会議所会館 多目的ホール
A研修	1	12	金	包括07A	兵庫県立のじぎく会館 201 会議室
B研修	1	23	火	包括08B	兵庫県立のじぎく会館 201 会議室

平成29年度地域包括支援センター職員向け 困難事例対応力向上研修申込書

兵庫県社会福祉士会事務局 宛 (申込日: 月 日)

Mail : entry@hacsw.or.jp Fax : 078-265-1340

ふりがな		
氏名		
職場住所	〒	
職場名		
ご連絡先 (職場)	TEL :	FAX :
	E-Mail :	
職種 (いずれかを ○で囲む)	① 社会福祉士 ② 保健師・看護師 ③ 主任ケアマネジャー ④ 行政職員 ⑤ その他	
地域包括支援 センター経験年数	地域包括支援センター経験 () 年 () か月	
希望研修 (研修コード必須)	A研修	B研修
受講に際して必要な配慮などがあれば記入してください	事務局受付欄	